

第 8 号議案

(理事会・評議員会議案)

財団の役割、重点計画および 2008年度事業計画(案)について

寄附行為 第 11 条第 1 項の規定に基づき、財団の役割、重点計画および
2008年度予算(案)について、別紙および資料のとおり承認を求める。

1. 財団の役割

- (1) 研究支援を主要事業として位置づけ、研究拠点を形成し、産学官連携の共同研究体制を推進する。
- (2) 地域連携を推進し、地域企業の活性化、人材育成を行う。

2. 重点課題

- (1) 早稲田大学との連携強化：大学・大学院の研究の拠点づくり、地域展開支援
- (2) 産学官連携の強化：新規拠点整備型大型プロジェクトの推進
(企業のニーズと大学のリソース、行政の地域政策の連携)
- (3) 地域産業創出の推進：地域特性、企業ニーズを反映した産学官連携の推進、
インキュベーション(起業家)支援
- (4) 地域産業の活性化：地域企業の高度化支援
(地域企業のグローバル化対応、研究開発型体質強化、新規ビジネスの創出)
- (5) 地域の人材育成：市民活動(NPO や市民グループ、コミュニティビジネス)への
支援
- (6) 本庄新都心地区のまちづくりの推進
大学用地の活用(自然環境問題や整備計画の検討)と特色あるまちづくり
への連携

1. 研究活動支援事業

早稲田大学の両大学院をはじめとして大学が行う本庄地域を拠点とする研究教育活動を支援し、さらに大久保キャンパスや西早稲田にある研究機能の本庄キャンパスとの連携強化し、研究の拠点づくりを推進する。研究拠点を軸にし、企業との共同研究などの産学連携を促進し、地域の振興、活性化を図る。

(1) 研究活動の環境整備支援：新規事業

本庄における研究展開を支援するための研究支援事業として研究費のマネジメントや、各種事務手続きを代行支援することで、研究者が安心して研究に専念できる環境を整備する。本庄における研究展開のインセンティブとすることで研究誘致を行う。

(2) 研究誘致支援：新規事業

本庄における研究展開を支援するため、大学を対象として行われる公的競争的資金の企画、申請支援、受託後の研究進捗管理の支援を行う。本年度は大規模研究誘致のための会議体を整備し、大規模研究の誘致を実現する。

(3) 研究成果支援：新規事業

本庄における研究展開の成果を市民に還元するため、両研究科などのシンポジウムに対しての企画支援、集客支援、会場設営支援などを行う。

(4) 大学院地域演習プログラム支援：新規事業

地域での環境問題を教育研究に活かす試みである地域演習プログラムに協力し、本庄における環境課題を積極的に紹介することで地域での研究展開を促す。また、地域の大学支援者の具体的な活躍の場とし、地域の人材育成につなげる。

(5) 地域インターンシップ支援：新規事業

地域における大学院生のインターンシップを実現すべく、関係企業等との調整を行う

(6) 大学院地域交流支援

本庄キャンパスで行われる大学院の地域交流イベント(ウエルカムパーティ、スポーツ大会、まち歩き、クリスマスパーティー、祭り等)を支援し、本庄での楽しいキャンパスライフを演出することで、本庄の魅力を伝える。地域住民、地域企業、行政等との交流を通じて、地域の教育研究への支援を促す。

2. 産学官研究推進事業

埼玉県・本庄市・早稲田大学と協力し、企業のニーズと大学のリソースを生かした産官学連携を促進する。さらに、地域産業の特性と大学リソースを活かした経産省・文科省等の新規拠点整備型大型プロジェクトの獲得を図る。

(1) 地域大型研究誘致支援：新規事業

北関東における産官学の研究展開を支援するため、大学、地域を対象として行われる大型研究資金の企画、申請支援、受託後の研究進捗管理の支援を行う。本年度は大規模研究誘致のための会議体を立ち上げ、研究の誘致を実現する。

(2) 地域研究誘致支援：新規事業

県北における産官学の共同研究展開を支援するため、大学院の個別研究室の研究資金誘致、受託後の研究進捗管理等の支援を行う。

(3) 地域産官学研究会助成：R P 継承事業

北関東における産官学連携の研究展開のシーズを探索するため、予備調査を行う研究会に補助を行う。研究会の活動経費への一部助成。助成額：1研究会あたり年50万円を上限、5件程度)

3. 地域産業創出支援事業

(1) 地域特性、企業ニーズを反映した産学官連携の推進

県北地域における産学官連携の拠点として、企業の研究開発ニーズの発掘や大学・試験研究機関等との共同研究開発支援、さらには各種セミナーなどを実施し、新産業・新技術の創出を目指す。

地域企業に対する産学官連携支援

地域企業の研究開発ニーズの把握に努め、早稲田大学を中心とした研究開発シーズとのマッチング支援を図る。

産・学・公・地域連携交流会の開催：R P 継承事業

本庄地方拠点都市地域に関わりのある産・学・公・地域の幅広い各界・各層の交流を促進するため、リサーチパークフォーラムを周辺大学や埼玉県産業技術総合センターなどと連携して開催する。

地域企業支援：R P 継承事業

企業が直面している課題の掘り起こしや課題解決に向けた支援を、商工会議所、商工会、市町及び埼玉県産業技術総合センターと連携して実施するため、地域コーディネータを設置する。

地域企業へのセミナー等の開催：R P 継承事業

地域企業を対象として、セミナーや講座、講演会を定期的に開催し、次の世代を担う企業人の育成を図る。

(2) インキュベーション（起業家）支援事業

県内外の支援機関との連携を強化し、早稲田大学産学官研究推進センター・インキュベーション推進室や中小企業基盤整備機構、産学連携支援センター埼玉等との連携を通し、I O C本

庄早稲田に入居する起業家やベンチャー企業の巣立ち支援を行う。

インキュベーションマネージャによる支援

インキュベーションマネージャを配置し、入居者の持つ経営課題等の解決に向けた助言やつなぎ支援を行う。

4. 地域活性化支援事業

地域特性を活かしたまちづくりに資する教育・人材育成の支援を行う。

(1) NPOや市民グループ、コミュニティビジネス活動を支援し、地域の活性化と人材育成を行う。

本庄拠点地域で行う萌芽的研究への支援を行う。

本庄国際リサーチパーク推進協議会で行われていた事業を継承し、研究開発強化、新規ビジネスへの参入の促進を図る。

地域水環境再生事業支援

市民団体、関連企業、教育・研究機関などが参加する勉強会(水環境再生勉強会)をコーディネートするとともに環境学習をサポートすることで、地域の清流復活への理解と協力を求める。

地域新ブランド創出支援

地域の社会貢献や活性化をめざすグループが主体となっておこなわれるイベント等と協働し、新しく地域の名物と位置づけられるイベントの創出を通じて、地域の活性化をはかる。

地域情報誌支援

本庄地域全域に頒布される情報誌「じゃじゃ〜ん」を支援し、地域の小中学生の一体的、効果的な活動を促進し、地域の活性化を図る。

地域活性化事業助成：R P 継承事業

北関東における地域活性につながる市民活動を支援するため、NPOや市民グループ、コミュニティビジネス活動を対象とした助成事業を行う。本庄拠点地域において起業や、起業に向けた研究活動を行う者に対し、必要経費の一部を助成。(助成額：1企業あたり年100万円を上限、5件程度。)

(2) 映像まちづくり支援：芸術科学センター、フィルムコミッション等と連携し映像まちづくりを支援する。

(3) 学院生や留学生など学生たちの地域との交流活動の支援を通じて、人材育成や地域の活性化を行う。

国際理解促進支援

多国籍料理イン早稲田の森：料理を通じて文化の違いを楽しみながら理解する。地域の女性を中心とした日本人と海外からの留学生/家族の交流を深めることを目的とし、留学生の地域へのとけ込みを促進する。

小学生国際理解促進：地元小学校児童の要請にもとづき、GITS/環エネ専攻留学生との小学生との交流のきっかけを作り、児童の国際理解を深める。留学生にとっては、日本の初等教育の現場を知る機会となる。

留学生地域浸透事業：新規事業

イージー本庄（EZ Honjo Website）運営：学生が本庄キャンパスライフを安心して安全に、かつ自立的に楽しむこと目的とする留学生相互互助型のWebサイト。留学生の経験をDB化することで大学および財団職員の業務負担も軽減され、学生同士のコミュニケーションも図られる。

- (4) 埼玉県、本庄市、早稲田大学など関係機関と連携し、情報・環境など最先端研究と連携した先進モデル都市づくりを演出し、早稲田リサーチパークを含めた本庄拠点地域のまちづくりを推進する。

まちづくりNPO立ち上げ支援

新幹線駅の北側の区画整備事業の進展に併せ、新しいまちづくりの仕組みとしてNPOなど市民の手による管理の仕組みを検討し、支援する。

地域環境保全事業支援

本庄キャンパス大久保山を中心とした地域の自然環境への理解を深め、直接体験を通じた学びや気づきをベースに、地域の自然との共生に貢献する人材を育成する。また、地域の環境NPOの連携を促進する。

地域向け講座、セミナーの開催支援

地域のこどもたちの科学技術の理解の増進のため、大学院や高等学院と連携し科学実験教室を開催や地域文化の向上に資する住民向けの講座、セミナー等を、早稲田大学や本庄市等の関係機関と連携して開催の支援を行う。

5. 研究教育施設の管理運営事業

(1) 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンターの管理・運営

管理業務

建物等の清掃、警備、設備等の管理業務について、早稲田大学より委託を受け、株式会社早稲田大学ファシリティマネジメントに再委託する。

運営業務

早稲田大学から委託を受け、施設運営の企画等、地域との連携などの業務を行う。

施設利用管理システムの導入

施設管理を管理に手間がかかる手書きの帳簿ベースから、Webサイト上で閲覧可能な管理サイトを構築し、人件費の削減と利用者の利便性を向上させる。

(2) IOC 本庄早稲田の管理・運営

賃貸業務

94号館のA・B棟各40室(合計80室)の賃借料を独立行政法人中小企業基盤整備機構(以下中小機構)に代わって徴収する。

管理業務

94号館A・B・V棟について、中小機構ならびに早稲田大学から清掃、警備、設備等の管理業務の委託を受け、株式会社早稲田大学ファシリティマネジメントに再委託する。

運営業務

中小機構ならびに早稲田大学から委託を受け、インキュベーションマネージャを配置し、入居者支援、起業支援をはじめとして産学連携、研究開発支援を行う。あわせて受付等の庶務業務を行う。

(2) 本庄ドミトリー等の管理

管理業務

早稲田大学より委託を受け、建物等の清掃、警備、設備等の管理業務について、株式会社早稲田大学ファシリティマネジメントに再委託する。

6. その他の事業

(1) 新公益法人への移行について検討。

財団執行部と関係機関で構成するワーキングを設置し、財団の新組織の検討を行う。

(2) 情報発信事業

「早稲田リサーチパークニュース」の発行やWebサイトを活用して、財団と連携する全ての機関組織の活動情報を発信する。

収 支 計 算 書

科 目	2006決算額	2007予算額	2007推定額		2008 予算額
収入の部					
1. 会費収入	4,085,000	4,890,000	4,500,000		27,976,000
一般会員					4,500,000
寄付(リサーチパーク協議会)					23,476,000
2. 事業収入					
業務受託収入	9,894,014	13,200,000	11,550,000		79,644,200
研究教育支援		3,150,000	2,700,000	(1) 研究活動支援 (2) 産学官研究推進	
産学公地域連携			1,100,000	IOC運営費(大学) 環境総研研究支援	25,200,000 12,000,000
企業支援・インキュベーション				(3) 地域産業創出支援 IOC運営費(中小) 中小機構業務委託	11,198,200 10,000,000
地域交流・人材育成		10,050,000	7,750,000	(4) 地域活性化支援	
本庄PJ業務委託			7,400,000	本庄PJ業務委託	6,000,000
リサーチパーク協議会委託			350,000	RPCC運営費(大学)	15,246,000
事業参加費収入	2,230,000	1,600,000	1,712,500		1,500,000
管理事業収入	297,893,575	330,402,367	302,969,500		217,359,088
IOC管理費(大学)	56,992,799	56,992,799	56,992,799		56,992,799
IOC運営費(大学)	25,200,000	25,200,000	25,200,000		
RPCC管理費(大学)	19,878,000	19,878,382	19,878,382		19,878,000
RPCC運営費(大学)	15,246,000	15,246,000	15,246,000		
寮管理費	6,299,000	8,320,665	8,320,665		8,320,665
寮入居者支援	4,284,000	4,284,000	4,284,000		0
GITS経理事務	12,083,000	14,669,424	10,231,830		0
環境経理事務		2,444,904	450,000		
IOC賃料	87,522,624	87,522,624	87,522,624		87,522,624
IOC管理費(中小)	46,290,000	46,290,000	44,645,000		44,645,000
IOC運営費(中小)	9,553,200	9,553,200	11,198,200		
中小機構業務委託		10,000,000	10,000,000		
芸術科学センター	14,605,265	30,000,000	9,000,000		0
		330,401,998	302,969,500		217,359,088
3. 補助金等収入	63,160,484	48,250,000	48,250,000		
4. 雑収入	2,153,196	2,700,000	2,480,000		2,000,000
当期収入合計(A)	379,416,269	401,042,367	371,462,000		328,479,288
前期繰越収支差額	53,731,749	43,295,944	55,229,252		61,897,302
収入合計(B)	433,148,018	444,338,311	426,691,252		390,376,590

収 支 計 算 書

(単位:円)

2007年度以前 科目	2006決算額	2007予算額	2007推定額	対応	2008年度 科目	2008予算案	備考
支出の部					支出の部		
1. 事業費					1. 事業費		
(1) 研究教育支援事業	4,677,934	4,450,000	2,811,039	支出を精査したため減少	(1) 研究活動支援事業	16,860,000	
					事業実費	3,300,000	別紙(プロジェクト詳細)
					業務委託費	13,560,000	WRIへ委託
(2) 産学公地域連携事業	1,769,601	3,950,000	3,454,530		(2) 産学官研究推進事業	5,340,000	
					事業実費	1,500,000	別紙(プロジェクト詳細)
					業務委託費	3,840,000	WRIへ委託
(3) 企業支援・インキュベーション事業	2,551,130	1,550,000	2,221,322		(3) 地域産業創出支援	19,200,000	
					事業実費	3,600,000	別紙(プロジェクト詳細)
					業務委託費	8,400,000	WRIから派遣
					IMマネージャー人件費	6,000,000	
					地域コーディネータ人件費	1,200,000	
(4) 地域交流・人材育成事業	6,373,303	9,350,000	4,324,702		(4) 地域活性化支援	22,516,000	
					事業実費	10,516,000	別紙(プロジェクト詳細)
					業務委託費	12,000,000	WRIへ委託
(5) 情報提供事業	7,066,265	7,000,000	1,504,662	支出を精査したため減少 各事業の共通事業と 位置づけ一般管理費へ	(5) 研究教育施設の管理運営事業	224,039,088	
					IOC賃料	87,522,624	中小機構へ
					IOC管理費	50,343,840	中小機構へ
					業務委託費	79,492,624	FMへ委託
					業務委託費	4,680,000	WRIへ委託
					事業実費	2,000,000	別紙(プロジェクト詳細)
(6) 施設等管理運営事業	251,141,626	266,058,000	248,058,000		(287,955,088)		
(7) 都市エリア産学官連携推進事業	42,436,576	40,960,000	40,960,000	終了	2. 一般管理費		
(事業費計)	(316,016,435)	(333,318,000)	(303,334,255)		(1) 給料手当	0	
2. 一般管理費					(2) 福利厚生費	375,000	20分の1に圧縮
(1) 給料手当	40,177,978	45,010,000	27,678,367	1月より職員を転籍し減額	(3) 会議費	500,000	活性化分の増額
(2) 福利厚生費	5,672,922	7,500,000	4,365,533	支出を精査したため減少	(4) 委託費	19,800,000	
(3) 会議費	599,831	600,000	486,824		総務委託(WRI)	10,200,000	
(4) 委託費	1,498,455	1,500,000	18,614,973	1月より職員を転籍し増額 転籍分の委託 1067万円 追加出向の委託 838万円	コンサル委託	8,280,000	コンサルタント
					税理士報酬	620,000	顧問契約+決算
					Webサイト	700,000	年間メンテナンス
(5) 旅費交通費	2,299,308	2,300,000	1,173,046	1月より職員を転籍し減額	(5) 旅費交通費	575,000	4分の1に圧縮
(6) 通信運搬費	994,827	1,000,000	1,013,232		(6) 通信運搬費	400,000	委託化により削減
(7) 什器備品費	0	1,000,000	1,000,000		(7) 什器備品費	500,000	委託化により削減
(8) 減価償却費	1,062,468		0		(8) 減価償却費		
(9) 消耗品費	996,630	1,000,000	432,710	支出を精査したため減少	(9) 消耗品費	450,000	委託化により削減
(10) 修繕費	164,902	200,000	0		(10) 修繕費	200,000	
(11) 印刷製本費	2,495,974	2,500,000	2,038,897	支出を精査したため減少 版權買取58万円	(11) 印刷製本費	1,300,000	
					パンフ等	300,000	
					年間の記録	400,000	
					定期情報誌	600,000	
(12) 燃料費	98,589	120,000	62,778		(12) 燃料費	120,000	
(13) 光熱水料費	574,403	600,000	600,000		(13) 光熱水料費	600,000	
(14) 賃借料	1,049,118	1,200,000	863,419		(14) 賃借料	800,000	圧縮
(15) 負担金支出	77,900	200,000	12,600		(15) 負担金支出	200,000	
(16) 雑費	4,139,026	500,000	623,316	手数料、印紙	(16) 雑費	500,000	
(管理費計)	(61,902,331)	(65,230,000)	(58,965,695)			(26,320,000)	
3. 予備費							
(1) 予備費	0	2,494,000	2,494,000	消費税、法人税		2,494,000	
当期支出合計(C)	377,918,766	401,042,367	364,793,950		当期支出合計(C)	316,769,088	
当期収支差額(A-C)	1,497,503	0	6,668,050		当期収支差額(A-C)	11,710,200	
次期繰越収支差額(B-C)	55,229,252	43,295,944	61,897,302		次期繰越収支差額(B-C)	73,607,502	

2008年度事業計画と個別プロジェクト予算(案)

資料

	種別	プロジェクト名	実施主体	目的	予算規模(千円)	
					事業実費	人件費
研究活動支援事業					3,300	13,560
新規事業	委託	研究活動環境整備	早稲田大学大学院	大学の本庄における研究展開を支援するための研究支援事業として研究費のマネジメントや、各種事務手続きを支援することで、研究者が研究に専念できる環境を整備する。本庄における研究展開のインセンティブとすることで研究誘致を行う。	0	6570
新規事業	委託	研究誘致支援	早稲田大学大学院	大学の本庄における研究展開を支援するための研究支援事業として、大学を対象として行われる公的競争的資金の企画、申請支援、受託後の研究進捗管理の支援を行う。本年度は大規模研究誘致のための会議体を整備し、双方の大学院に対して1つずつ程度、大規模研究の誘致を実現する。	0	1560
新規事業	委託	研究成果還元支援	早稲田大学大学院	大学の本庄における研究展開の成果を市民に還元するためのシンポジウムなどの支援事業を行う。地域で行われる両研究科主催のシンポジウムに対しての企画支援、集客支援、会場設営支援などを行う。	3,000	1692
新規事業	委託	大学院演習プログラム支援	早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科	地域での環境問題を教育研究に活かす試みである地域演習プログラムに協力し、本庄における環境課題を積極的に紹介することで地域での研究展開を促す。また、地域の大学支援者の具体的な活躍の場とし、地域の人材育成につなげる。	0	1776
新規事業	委託	地域インターンシップ支援	早稲田大学大学院	地域における大学院生のインターンシップを実現すべく、関係企業等との調整を行う。	0	1272
	委託	大学院対象交流支援	早稲田大学大学院	本庄キャンパスで行われる早稲田大学大学院の恒例イベント(ウエルカムパーティ、スポーツ大会、ク、街歩き、クリスマスパーティー、地域の祭りへの参加)を支援し、本庄での楽しいキャンパスライフを演出することで、本庄の魅力を伝える。また、こうしたイベントでの大学支援者(地域住民、地域企業、行政)のふれあいを通じて、地域の教育研究への支援を促す。	300	690
産学官研究推進事業					1,500	5,520
新規事業	委託	地域大型研究誘致支援	早稲田大学大学院	北関東における産官学の研究展開を支援するため、大学、地域を対象として行われる大型研究資金の企画、申請支援、受託後の研究進捗管理の支援を行う。本年度は大規模研究誘致のための会議体を立ち上げ、研究の誘致を実現する。	0	2712
新規事業	委託	地域政策研究誘致支援	早稲田大学大学院	東北における産官学の研究展開を支援するため、大学院の個別研究室の研究資金誘致、受託後の研究進捗管理等の支援を行う。	0	1956
リサーチパーク協議会継承	公募	地域産官学研究会助成	リサーチパーク協議会継承	北関東における産官学の研究展開のシーズを探索するため、予備調査を行う研究会に補助を行う。(研究会の活動経費への一部助成。助成額:1研究会あたり年30万円を上限、5件程度)	1,500	852
地域産業創出支援					3,600	13,920
	委託	インキュベーション(起業家)支援	中小機構	県内外の支援機関との連携を強化し、早稲田大学産学官研究推進センター・インキュベーション推進室や中小企業基盤整備機構、産学連携支援センター埼玉等との連携を通じ、10C本庄早稲田に入居する起業家やベンチャー企業の巣立ち支援を行う。	1,000	5880
リサーチパーク協議会継承	委託	地域企業へのセミナー等の開催	中小機構 リサーチパーク協議会継承	大学などの講師による地元周辺企業、行政関係への情報発信をして、あわせて大学を活用した地域の産業の高度化、高付加価値化に資する事業として、経営上層部向けのセミナーを行う。こうした情報発信機能を通じて、地域産業のあらゆる側面でのハブ機能を発揮することを目的とする。	600	3540
	自主	地域中小企業者に対する産学官連携支援		地域中小企業の研究開発ニーズの把握に努め、早稲田大学を中心とした研究開発シーズとのマッチング支援を図る。	500	2280
リサーチパーク協議会継承	自主	地域企業支援	リサーチパーク協議会継承	拠点都市域内の企業をコーディネーターが訪問し、企業が直面している課題の掘り起こしや課題解決に向けた支援を、地域内の商工会議所、商工会、市町及び埼玉県産業技術総合センターと連携して実施するため地域コーディネーターを設置する。		1200
リサーチパーク協議会継承	自主	産・学・公・地域連携交流会	リサーチパーク協議会継承	本庄地方拠点都市域に関わりのある、産・学・公・地域の幅広い各界各層の交流を促進するためのリサーチパークフォーラムを開催する。開催に際しては周辺大学やSAITECなどの連携を促す。	1,500	1020
地域活性化支援					10,516	12,000
	支援	地域水環境再生事業支援	地域水環境再生勉強会	早稲田リサーチパークを中心とした周辺広域エリアの市民団体、関連企業、小学校、大学、研究機関などが参加する勉強会(水環境再生勉強会)をコーディネートするとともに環境学習をサポートすることで、地域の清流復活への理解と協力を求める。	300	2100
	支援	地域新ブランド創出支援		地域の社会貢献や活性化をめざすグループが主体となっておこなわれるイベント等と協働し、新しく地域の名物と位置づけられるイベントの創出を通じて、地域を活性化をはかる。	300	420
	支援	地域情報誌支援	上里町子どもセンター協議会、 じゃじゃーん編集委員会	地域の子どもの体験活動の企画を掲載する情報誌「じゃじゃーん」は上里町の地域情報誌であるが、これを支援することで本庄地域全域に頒布される情報誌となる。地域の小中学生の一体的な活動の支援は、地域の活性化に効果的な活動である。	300	870
リサーチパーク協議会継承	公募	地域活性化事業助成	リサーチパーク協議会継承	北関東における地域活性につながる市民活動を支援するため、NPOや市民グループ、コミュニティビジネス活動を対象とした助成事業を行う。本庄拠点地域において起業や、起業に向けた研究活動を行う者に、必要経費の一部を助成。助成額:1企業あたり年100万円を上限、5件程度。	4,000	840
	支援	地域市民国際理解促進支援 多国籍料理イン早稲田の森支援	地域有志(過去2年間の継続的参加者)および留学生	文化の違いを楽しみながら理解するために、料理を通じたプログラムは言葉のいらないコミュニケーションとして最適である。本庄市及び周辺市町村の女性を中心とした日本人と海外からの留学生/家族の交流を深めることを目的とし、留学生の地域へのとけ込みを促進する。	300	900
	支援	地域小学生国際理解促進支援	地域小学校	地元小学校児童の要請にもとづき、GITS/環境工学科留学生との小学生との交流のきっかけを作り、児童の国際理解を深める。留学生にとっては、日本の初等教育の現場を知る機会となる。	50	1350
	自主	留学生地域浸透事業 イージー本庄(EZ Honjo Website)運営		GITS/環境工学科の学生が本庄キャンパスライフを安心して安全に、かつ自立的に楽しむことと目的とする留学生相互互助型のWebサイトである。留学生の経験をDB化することで大学および財団職員の業務負担も軽減され、学生同士のコミュニケーションも図られる。	72	450
	支援	映画産業支援組織支援	本庄フィルムコミッション	映画のまちづくりへ向けての市民の映画への関心を高めるため昨年度来、「ほんじょう楽シネマ」を開催してきた。本年度は事業費は人的支援のみとなるが、引き続き映画のまちづくりに寄与する。	0	420
	支援	まちづくりNPO立ち上げ支援	まちづくり協議会等	新幹線駅の北側の区画整備事業の進展に併せ、そこに新しいまちづくりの仕組みとしてNPOなど市民の手による管理・運営の仕組みを検討し、支援する。	0	840
	委託	地域環境保全事業支援 本庄里山塾	早稲田大学本庄PJ 地域環境NPO共催	本庄キャンパス大久保山を中心とした地域の自然環境への理解を深め、歴史を追って人の暮らしとの関係を認識し、培われてきた知恵から学ぶ、直接体験を通じた学びや気づきをベースに、地域の自然との共生に貢献する人材を育成する。また、地域の環境NPOの連携を促進する。	1,097	840
	委託	地域向け講座、セミナーの開催支援	早稲田大学本庄PJ 地域環境NPO共催	地域の子どもたちの科学技術の理解の増進のため、大学院や高等学院と連携し科学実験教室や地域文化の向上に資する住民向けの講座、セミナー等、早稲田大学や本庄市等の関係機関と連携して開催の支援を行う。	4,097	2970
研究教育施設の管理運営事業					2,000	0
	委託	建物等の管理事業	早稲田ファシリティマネジメント	エリア内の建物・施設の管理を通じて、大学、企業等の入居者の支援を行うほか、地域の幅広い利用者の施設の有効活用を促す。		0
	自主	施設利用管理システムの導入		現在の建物・施設管理は手書きの帳簿ベースのもので、その管理に手間がかかっている現状がある。そこでWebサイト上で閲覧可能な管理サイトを構築し、人件費の削減と利用者の利便性を向上させる。	2,000	0
その他事業					0	0
	自主	早稲田リサーチパークニュース		「早稲田リサーチパークニュース」の発行やWebサイトを活用して、財団と連携する全ての機関組織の活動情報を発信する。		0